

3日目 7月15日

会 場: 松江市営野球場

第1試合	~1回戦~																			
T E A M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	R	H	E		
松江北	0	0	1	0	3	0	0	0	1							5	8	1		
江津工業	0	0	0	4	0	0	0	0	0							4	7	0		
(投手-捕手)																				
・ (松)	山本智 - 杉泊																			
・ (江)	坂根璃→岩本→坂根璃 - 下田																			
(長 打)	(二塁打)						(三塁打)						(本塁打)							
・ (松)	山本智、宮崎						門脇													
・ (江)	日野山						春田													
(審判) [球審]	藤原大			[一塁] 杉原			[二塁] 須山			[三塁] 平安山										
(チーム成績)																				
チーム	打	安	点	二	三	本	振	四	犠	盗	残	併	守	備	失	暴	ボ	逸	打	妨
(松)	38	8	5	2	1	0	4	4	6	3	6	0			1	0	0	0	0	0
(江)	35	7	4	1	1	0	6	0	2	0	4	0			0	1	0	0	0	0

「松江北、主将門脇が5打数4安打の大活躍！」

序盤は松江北が好機を作る場面が目立った。3回表、松江北は連続四死球と犠打で1死2・3塁とし、2番門脇がレフトへの適時打で先制する。しかし、中盤に入った4回裏、江津工業は相手失策を起点に2死3塁を作り、5番日野山のライトへの適時打を皮切りに4連打で一挙4得点と逆転に成功する。直後の5回表、松江北は先頭打者が四球で出塁する。ここで江津工業が先手を打ち、2番手の石倉に継投する。松江北は継投直後の立ち上がりを攻め、1番の宮崎が直球を捉え、右越の適時2塁打で1点を返すと、続く門脇が3打席連続安打となるセンターへの適時打を放ち1点差とする。更に犠打で1死3塁とし、4番高野のセンターへの犠飛で同点に追いついた。

その後は松江北の山本智と江津工業の岩本から先発した坂根璃への継投により、膠着状態が続いた。9回表、松江北は先頭の松崎が左安で出塁すると、2者連続の送りバントで手堅く2死3塁とし、1番宮崎が外角高めの直球を叩き二遊間を破る適時打で勝ち越しに成功した。その裏を3者凡退に抑え、松江北が2回戦に駒を進めた。松江北は主将の門脇が5打数4安打でチームを牽引し、先発の山本智が無四球完投と安定した制球を見せた。

